

# 「革新的ナノイメージング技術による 未踏ナノ領域の開拓」

日時

令和2年1月20日(月)  
17:00-18:30

場所

神戸大学鶴甲第一キャンパスB棟210教室

世界トップレベル  
研究拠点プログラム(WPI)  
ナノ生命科学研究所

所長 福間 剛士 先生

問い合わせ先  
神戸大学 数理・データサイエンスセンター 木村建次郎  
Mail: staff-kimuralab@silver.kobe-u.ac.jp  
Tel: 080-2513-2717

## プロフィール 福間 剛士 先生

学歴  
1995年4月 - 1999年3月 京都大学 工学部 電気電子工学科  
1999年4月 - 2000年9月 京都大学 工学研究科 電子物性工学専攻  
修士課程  
2000年10月 - 2003年3月 京都大学 工学研究科 電子物性工学専攻  
博士後期課程

経歴  
2001年 - 2003年 日本学術振興会 特別研究員 (DC1)  
2003年 - 2004年 日本学術振興会 特別研究員 (PD)  
2004年 - 2005年 京都大学工学研究科 21世紀COEプログラム  
博士  
2005年 - 2007年 トリニティ・カレッジ・ダブリン 主任研究員  
2007年 - 2012年 金沢大学フロンティアサイエンス機構 准教授  
2012年4月 - 2017年9月 金沢大学理工研究域電子情報学系 教授  
2017年10月 - 現在 金沢大学新学術創成研究機構ナノ生命科学研究  
所 教授・所長

委員歴  
2012年4月 - 現在 日本学術振興会ナノブローテクノロジー第  
167委員会 運営委員  
2010年3月 - 現在 The Center for Nanophase Materials  
Sciences (CNMS), USA Proposal Review Committee Member

受賞歴  
2019年11月 日本学術振興会「ナノブローテクノロジー賞」 液  
中高分解能AFM技術の高速化と多機能化  
2019年2月 日本学術振興会 日本学術振興会賞 高分解能液中原子間  
力顕微鏡技術の開発とそのサブナノスケール固液界面研究への応用  
2017年10月 北國新聞社 第71回北國文化賞  
2011年4月 文部科学省 平成23年度文部科学大臣表彰若手科学者賞  
ナノバイオ界面現象の原子スケールイメージング技術の研究  
2010年1月 日本MRS 第19回日本MRS学術シンポジウム奨励賞  
周波数変調原子間力顕微鏡によるナノバイオ界面の可視化  
2008年12月 日本生物物理学会「第4回若手奨励賞」  
2008年3月 未踏科学技術協会バイオナノテクフォーラム「高木  
賞」  
2005年7月 日本学術振興会「ナノブローテクノロジー奨励賞」  
2004年9月 応用物理学会「講演奨励賞」



## 福間剛士先生からの メッセージ

物の構造や動態をナノスケールで直接  
観て、理解して、制御することは、あ  
らゆる科学技術分野における共通の目  
標である。しかし、液中に埋もれた材  
料や生体システムの表面や内部には、  
未だ人類がナノスケールで直接観るこ  
とのできない未踏ナノ領域が多く残さ  
れている。本講義では、これらを可視  
化するために我々が取り組んできた原  
子間力顕微鏡技術の開発と、その物質  
科学および生命科学分野での応用事例  
を紹介する。